

ソフトウェア・シンポジウム 2019

日程：2019年6月5日(水)～7日(金)
 場所：熊本市国際交流会館
 主催：ソフトウェア技術者協会 (SEA)

🐱 プログラム [6/5 (水) 1日目]

時間	内容		
12:30 13:00	<受付> ※1 受付場所：6階ホール前ロビー		6F ホール前ロビー
13:00 13:15	<オープニング> 実行委員長：荒木 啓二郎 (熊本高等専門学校) プログラム委員長：栗田 太郎 (ソニー)		6F ホール
13:15 14:15	キーノートスピーチ (1) 司 荒木 啓二郎 (熊本高等専門学校)・中西 恒夫 (福岡大学) 講演題目： Evolution of SE Technologies: Looking Back and Looking Forward 講演者：Professor Emeritus Kyo-Chul Kang, POSTECH (Pohang University of Science and Technology)		6F ホール
14:15 14:30	<休憩> ☕ Cofee Time 6F ホール前ロビー		
14:30 15:00	<未来に開く教育革新> 6F ホール 司 小笠原 秀人 (千葉工業大学) 米島 博司 (パフォーマンス・インブルーメント・アソシエイツ)	<要求抽出・形式仕様記述応用> 5F 大広間 A 司 日下部 茂 (長崎県立大学) 張 漢明 (南山大学)	<ソースコード解析の応用> 5F 大広間 B 司 神谷 年洋 (島根大学) 村上 純 (熊本高等専門学校)
14:30 15:00	事 小中学生を対象としたロボット・プログラミング教育とコンテストの実施 前原 栄輔 (NPO 法人 HITO プロジェクト)	研 要件定義計画を強化するアセスメント項目の提案 渋谷 公寛 (東京海上日動システムズ)	研 コードクローンへの欠陥混入防止に向けた欠陥混入クローンの特徴分析 野口 耕二郎 (和歌山大学)
15:00 15:30	事 社会人リカレント教育 enPiT-everi における熊本大学の取り組み 久我 守弘 (熊本大学)	研 新規製品開発時の発想支援ツールの提案 辻脇 優一 (国立情報学研究所)	研 組み込みソフトウェアにおけるコードクローン出現に関する考察 若林 奎人 (京都工芸繊維大学)
15:30 15:45	<休憩>		
15:45 16:15	経 ソフトウェアプロセスの自己改善は自学自習でも可能なのか？ 梅田 政信 (九州工業大学)	研 日本語非機能要件の自動分類における教師あり学習アルゴリズムの評価 大東 誠弥 (和歌山大学)	研 CNN-BI システムによるプログラムの不具合発見の検証 小川 一彦 (放送大学)
16:15 16:45	経 勉強会を活用した組織成長モデル～参加型勉強会の適用事例～ 伊藤 修司 (SCSK)	研 軽量形式手法 VDM によるバーチャルマシンの開発 小田 朋宏 (SRA)	研 LSTM を用いたソースコード内の演算子推定手法 舟山 優 (京都工芸繊維大学)
16:45 17:00	<休憩>		
17:00 18:00	キーノートスピーチ (2) 司 富松 篤典 (電盛社) 講演題目： 熊本城の歴史とこれから 講演者：津曲 俊博 氏 (熊本市経済観光局)		6F ホール
18:00 18:30	<移動>		
18:30 20:30	情報交換会 ※2 会場：熊本市役所 14F ダイニングカフェ彩 (18:15 開場)		司 宮田 一平 (SHIFT)

※1 オープニング以降の受付は、以下の場所となります。

6/5 (水) 6階ホール

6/6 (木) 12:30 まで：6階ホール, 12:30～14:00: お電話ください, 14:00 以降：大広間 B

6/7 (金) 13:00 まで：大広間 B, 13:00 以降：お電話ください

※ 事務局の栗田が不在の場合は、070-6429-0240 にお電話ください。(この番号は会期中にしかつながりません。)

※2 情報交換会は 18:15 に開場し、18:30 に“開始”します。お早めにお越しください。アクセスについては P.4 をご覧ください。

※3 2 日目, 3 日目はともに、9:00 に開場します。

※4 会議室は 21:30 まで利用可能で、終了時間は WG/TS ごとに異なります。各 WG の開催場所については P.3 をご覧ください。運営方法・開催時間は、WG ごとに異なります。詳細は各 WG のリーダーまでお問い合わせください。

※5 **ワーキンググループ報告会は、お申し込みいただいた WG と異なるグループに参加されてもかまいません。**

司：司会 研：研究論文 経：経験論文 事：事例発表

時間	内容			
	6F ホール	5F 大広間 A	5F 大広間 B	4F 第 1 会議室
	<ふりかえり・問題解決> 司 菅原 広行 (ソニー) 中森 博晃 (パナソニック)	<IoT 関連技術と応用> 司 石井 宏昌 (SCSK 九州) 鈴木 正人 (北陸先端科学技術 大学院大学)	<ソースコード解析の応用> 司 片山 徹郎 (宮崎大学) 奈良 隆正 (NARA コンサルティング)	<Future Presentation>
9:10	事 ソフトウェアエンジニアリング におけるコミュニケーション 技術の活用 9:40 艸薙 匠 (東芝)	事 IoT システム開発における エッジデバイスソフトウェア 開発の難しさ 9:40 阪井 誠 (SRA)	研 開発者に着目した Fault-Prediction 技術 9:40 高井 康勢 (日立製作所)	9:10-9:50 司 宗平 順己 (Kyoto ビジネスデザインラボ) システムオブシステムの 現状と課題 落水 浩一郎 (UIT, Myanmar)
9:40	事 コンセプト&ゴール指向の ふりかえりの提案 10:10 小楠 聡美 (HBA)	研 テンソル分解プログラミング の理解支援のための立体 パズルの利用 10:10 山本 直樹 (熊本高等専門学校)	研 質問に対する回答者推薦 手法に用いられるデータの 期間についての一検討 10:10 眞鍋 雄貴 (熊本大学)	9:55-10:35 司 小笠原 秀人 (千葉工業大学) プログラミング言語横断 類似コード断片検出 ツールの試作 神谷 年洋 (島根大学)
10:10 10:20	<休憩>			
10:20	事 <違い> を捉えよう ~違いの分析から始める 問題解決~ 10:50 常盤 香央里 (WACATE 実行委員会)	研 マイクロサービス開発への SOA 開発プロセスの拡張 可能性の検討 10:50 宗平 順己 (Kyoto ビジネスデザインラボ)	研 Web サービス・モバイルアプリケー ション開発におけるテスト設計を 支援するための標準テスト観点 の整備 10:50 河野 哲也 (ディー・エヌ・エー)	10:40-11:20 司 古畑 慶次 (デンソー) 日本版エンジニアの心理 的安全性~ トリセツ活動 その 2 実践編 増田 礼子 (フェリカネットワークス)
10:50	経 なぜなぜ分析とシステム理論に基 づく STAMP/CAST の事例に よる比較 ~ソフトウェアメンテナンスプロジェクト での問題の分析事例に基づく比較~ 11:20 日下部 茂 (長崎県立大学)	研 データベース・ アプリケーションへの実行時 モデル検査導入手法の提案 11:20 宮永 照二		
11:20 11:30	<休憩> ☹️ Cofee Time 6F ホール前ロビー			
11:30	キーノートスピーチ (3) 講演題目：境界が内部を決めるとい数学的世界観 講演者：古島 幹雄 教授 (熊本大学)		司 村上 純 (熊本高等専門学校)	6F ホール
12:30	<休憩>			
12:30 14:00	<ワーキンググループ・チュートリアル>			
14:00	4F 国際会議室 WG1(OS) : OSS これからの 20 年を想像する 5F 大広間 A WG2(PI) : 働き方改革 ~プロセスを改善して業務効率アップ! 4F 第 3 会議室 WG3(LE) : レガシーソフトウェアのブラックボックス化をどう防ぎ, どう解消する? 4F 第 1 会議室 WG4(OP) : 組織パターンの活用 複数拠点開発を円滑に 5F 小会議室 洋 WG5(QA) : 新しい品質保証のかたちを目指して 5F 大広間 A WG6(FM) : 仕様について考えよう - SPARK/Ada を用いたプログラム検証を題材にして - 5F 大広間 B WG7(PL) : 本当は難しくないソフトウェアプロダクトライン 4F 第 1 会議室 WG8(PT) : プロセス自己改善手法のビックバン到来? - PSP/TSP の Creative Commons 化を契機に - 5F 中会議室 WG9(ET) : エンジニアのターニングポイント: 異動, 転職, リタイヤ ~新たなチャレンジとストレス克服~ 4F 第 3 会議室 WG10(RE) : 様々なふりかえり手法の効果的なシチュエーションを考えてみよう! 4F 第 2 会議室 WG11(ED) : 未来を切り開くソフトウェア教育の可能性を探る 5F 大広間 B WG12(XS) : ソフトウェア開発の現状と今後の発展に向けたディスカッション 3F 研修室 1 TS1(QU) : エンジニアのための『質問力』(引き出す力) を伸ばすワークショップ			
	※ 会議室は 21:30 まで利用可能で、終了時間は WG/TS ごとに異なります。 ※ WG リーダの方へ 13:50 以降に大広間 B に鍵を取りにきてください。 18:15 までに大広間 B に鍵を返しにきてください。遅れる場合は、070-6429-0240 にお電話ください。 (18:00 以降も延長する場合は、当日は大広間 B にいる栗田が富松にお知らせいただくか、お電話ください。)			
18:00				

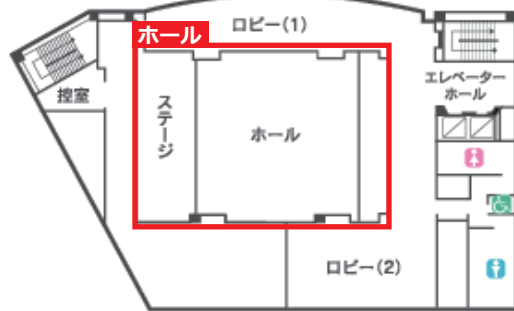
🐱 プログラム [6/7 (金) 3日目]

時間	内容
	<ワーキンググループ・チュートリアル> ※3, ※4
09:00	<p>※ 各 WG と TS の部屋は、2 日目と同じになります。 開始時間・終了時間・お昼休みの時間は、各 WG ごとに異なります。</p> <p>※ WG リーダの方へ 9:00 以降に 大広間 B に鍵を取りにきてください。 14:45 までに 6 階ホールに鍵を返しにきてください。</p>
13:30	<p>ワーキンググループ報告会 ※5 各 WG の部屋</p> <p>ソフトウェアシンポジウムでは、興味深いワーキングが毎年開催されておりますが、自身が参加したものの以外はその内容を知ることが困難です。通常行われる最後の報告の全体セッションは時間の制約もあり、かならずしも躍動感のある議論の内容を肌身で感じることができません。そこで、2 日間のワーキングに参加された以外の方も 2 日間の議論の最後のまとめの時間帯に参加できれば、ソフトウェアシンポジウム参加者にとって、有益な情報を得れるチャンスが増え、ソフトウェアシンポジウムに参加した意義がより増加するのではと考え、昨年度より実施報告を聞くワーキンググループ報告会のセッションを設けました。</p> <p>※ワーキンググループ報告会は、お申し込みいただいた WG と異なるグループに参加されてもかまいません。</p>
14:30	<休憩>
14:45	<p>クロージング 6F ホール</p> <p>実行委員長： 富松 篤典 (電盛社) プログラム委員長： 末吉 敏則 (熊本大学)</p>
15:00	

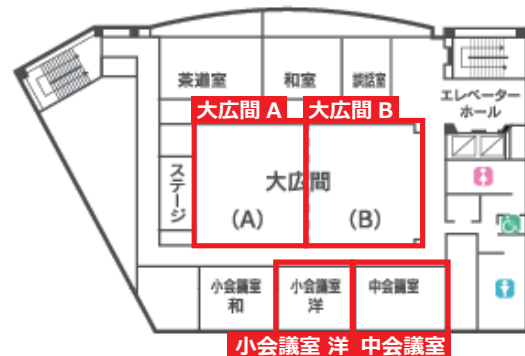
🐱 会場案内

熊本市国際交流会館

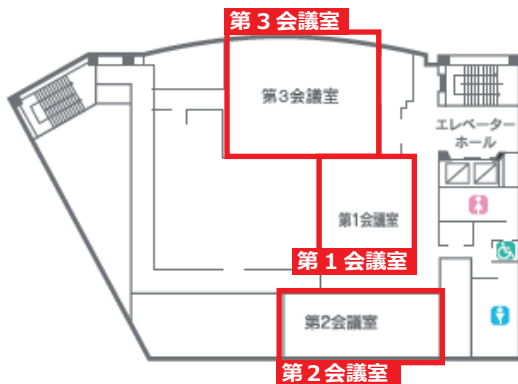
6F



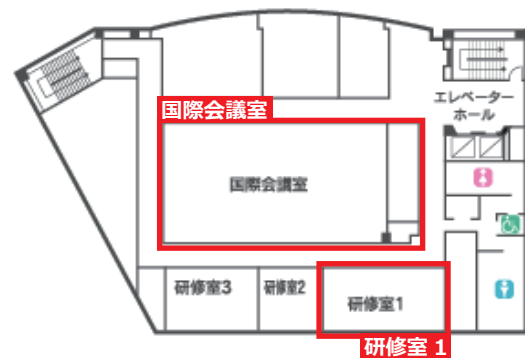
5F



4F



3F



会場：ダイニングカフェ彩（熊本市役所 14F）

開場：18:15 ~ 開始：18:30 ~



※ 情報交換会は 18:15 に開場し、18:30 より “開始” します。お早めにお越しください。
※ 名札の着用をお願いいたします。

その他

最新情報

最新情報について

SS2019 の最新情報は、随時 Web ページに掲載いたします。公式ページの「新着情報」をご覧ください。
<http://www.sea.jp/ss2019/news.php>



MEMO